

ルワンダへの 投資





ルワンダの概要



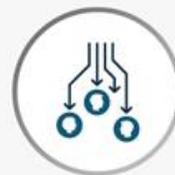
人口
1,260万人



政府および議会
大統領共和制
二院制議会



公用語
ルワンダ語 (キニヤルワンダ)、
フランス語、英語、スワヒリ語



一人当たりの
国内総生産 (GDP)
787ドル (2002年から3.8倍増)



識字率 / 失業率
68% / 14.5%



GDP (10年間の成長)
91億ドル (年間7.5%)



通貨 / 為替レート
ルワンダ・フラン (RWF)
1ドル (米ドル) あたり
928ルワンダ・フラン¹



格付け
B+ 「安定的」 フィッチ
B+ 「安定的」 S&P

1. 2019年3月8日現在。出典：ルワンダ銀行、世界地図、世界銀行、フィッチ、S&P

アフリカの素晴らしいサクセス・ストーリー ルワンダの特徴



… 急成長

アフリカで**第2位**の急成長経済
(2007年以降年間7.5%)

世界で**最も人材開発が向上した国**

若年層が多く増加する人口
(人口の約**70%**が30歳未満)



… 低リスク

世界で**第5位**の夜間に出歩いても安全な国

地域で**最も低い負債比率**と安定した信用格付け

安定した通貨



… 企業に優しく近代的

アフリカで**第2位**¹の事業活動のしやすい国

アフリカで**最も**透明性の高い政府

議会における**女性比率が世界で最も高く**、世界で最も男女比が釣り合った内閣
(それぞれ61%と50%)



… 地域基盤

アフリカの**中心拠点(ハブ)**になる強い潜在性、アフリカの各エアラインへのアクセスが容易

MICE(*)誘致国の格付けがアフリカ**第2位**、4年間で19ランク上昇

教育を受けた**バイリンガル**労働力の増加(高等教育修了者 年間約5万人)



… ITの普及

東アフリカ諸国**第1位**のネットワーク普及率

アフリカ**第5位**の情報通信技術 (ICT)

4G LTEネットワークのサービス可能エリア**95%**を達成し、7,000kmの光ファイバーを敷設

1. 2020年の事業活動

出典：国連 (UN-HDI)、世界銀行、世界経済フォーラム (WEF)、世界・アフリカ競争力報告 (Global and Africa Competitiveness Report)、ICCA、世界男女格差報告 (Global Gender Gap Report)、ギャラップ社、ICCA、ROB、BSC (大部分が2017年度分)

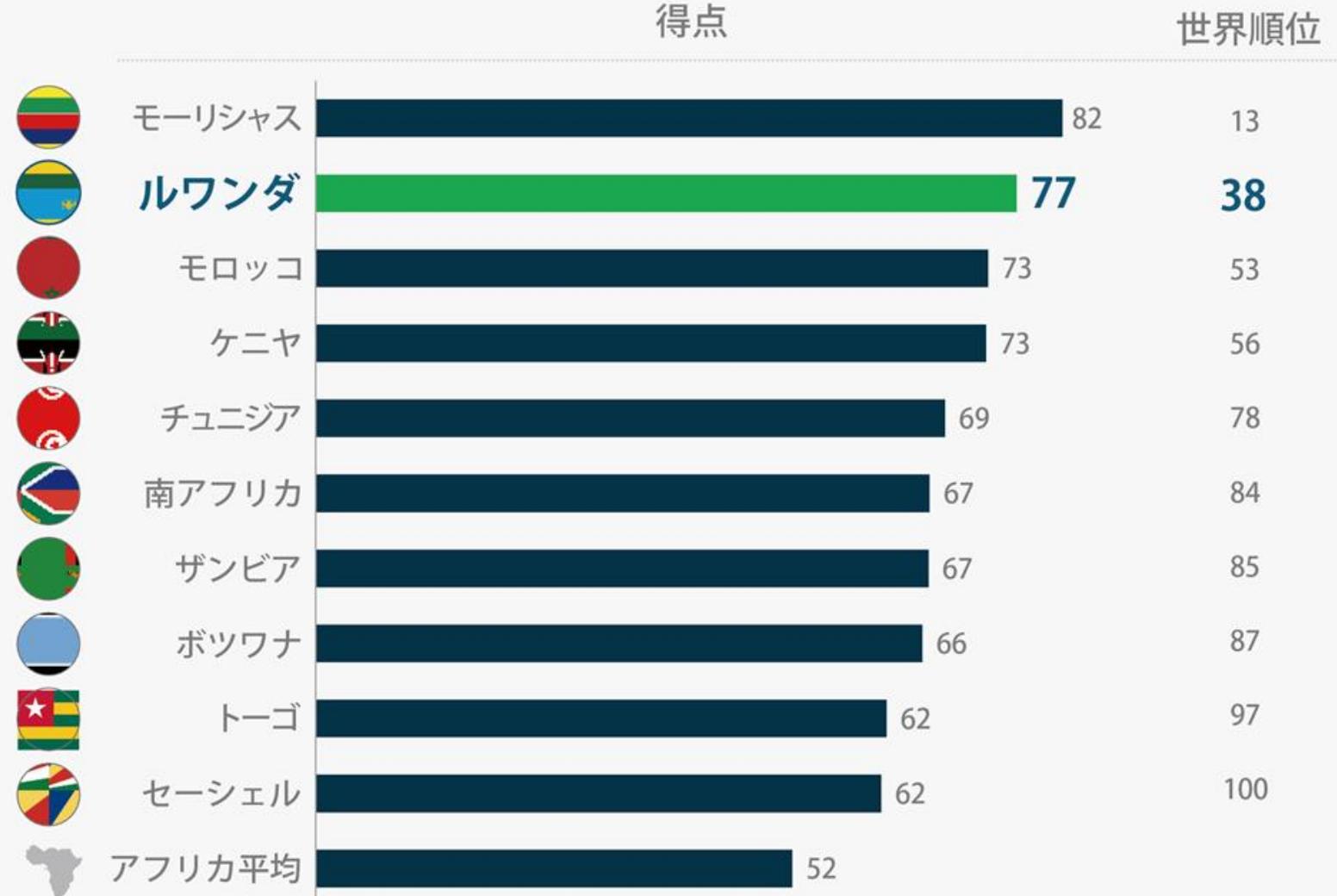
* Meeting (会議)、Incentive Travel (報奨・研修旅行)、Convention (国際会議)、Exhibition / Event (展示会・見本市、イベント)



ルワンダ

ビジネスをしやすい国

2020 アフリカでビジネスがしやすい国トップ10



ルワンダは
「ビジネスの
しやすさ」で
アフリカ第2位
に選ばれました…

継続的な ビジネス環境の 改善により…



オンライン登録を一箇所ですべての
手続きを完了できるように改善し、
登録後手続きを合理化 (VATのオン
ライン登録など) して、**事業登録が
簡単**になりました。



効果的な期限を導入し、
土地管理制度の透明性を
高めることで、**不動産登録が
簡単**になりました。



輸入品の出荷前検査の義務化を
撤廃して、国境を越えた**通商が
容易**になりました。

裁判官および弁護士向けの
電子事案管理システムを
導入して、**契約の実行が
容易**になりました。



ルワンダには有効な 外国投資環境があります。

企業に優しい規制

- アフリカ第2位の事業活動のしやすさ¹と世界的な競争力²
- ルワンダで5,000万ドル以上投資をしている投資家は7年間所得税の控除
- 事業環境を毎年評価し、投資家に配慮した新たな改革を毎年実施

輸出業者と優先セクターを 対象とした複数の奨励策

- 優遇法人税率：生産量の50%がEAC外または優先セクター向けに輸出される場合は15%³、ルワンダ国内に本社がある場合は税率0%
- 高い初年度減価償却率 50%⁴
- キャピタルゲイン税の免除
- 東アフリカ諸国内では機械類および投入材料⁵の輸入関税が非課税

効率的かつ支援された プロセス

- 高度にデジタル化されて効率的な処理（事業登録の所要時間は6時間）
- 事業登録料なし
- 選任の投資促進・アフターケアチームを備えた投資家向けのワンストップセンター

外国人株式保有への コミットメント

- 外国人株式保有に制限なし
- 資本移動に制限なし
- 株式の売却または移転におけるキャピタルゲイン税の免除

1. 世界銀行ビジネスのしやすさランキング 2. WEFランキング 3. エネルギー、人・物流、ICT、金融サービス、低・中価格住宅、もしくは金融省により決められた他の優先経済セクター
4. 事業資産への5万ドルの投資を条件とする 5. EACの関税規則による
出典：ルワンダ開発局（RDB）投資家向けプレゼンテーション

ルワンダでは、**国内外の有能な人材**を育成しています。

5万人

毎年高等教育を受けた卒業生数

- このうちICT分野の卒業生は2,000人
- アフリカ大陸トップのSTEM¹大学のうち4校をホスト



30%

少なくとも一つの外国語に堪能なルワンダ人の割合

- 百万人—英語に堪能なルワンダ人の数
- 75万人—フランス語に堪能なルワンダ人の数
- 40万人—バイリンガル(英語・フランス語)の数

ルワンダの次世代



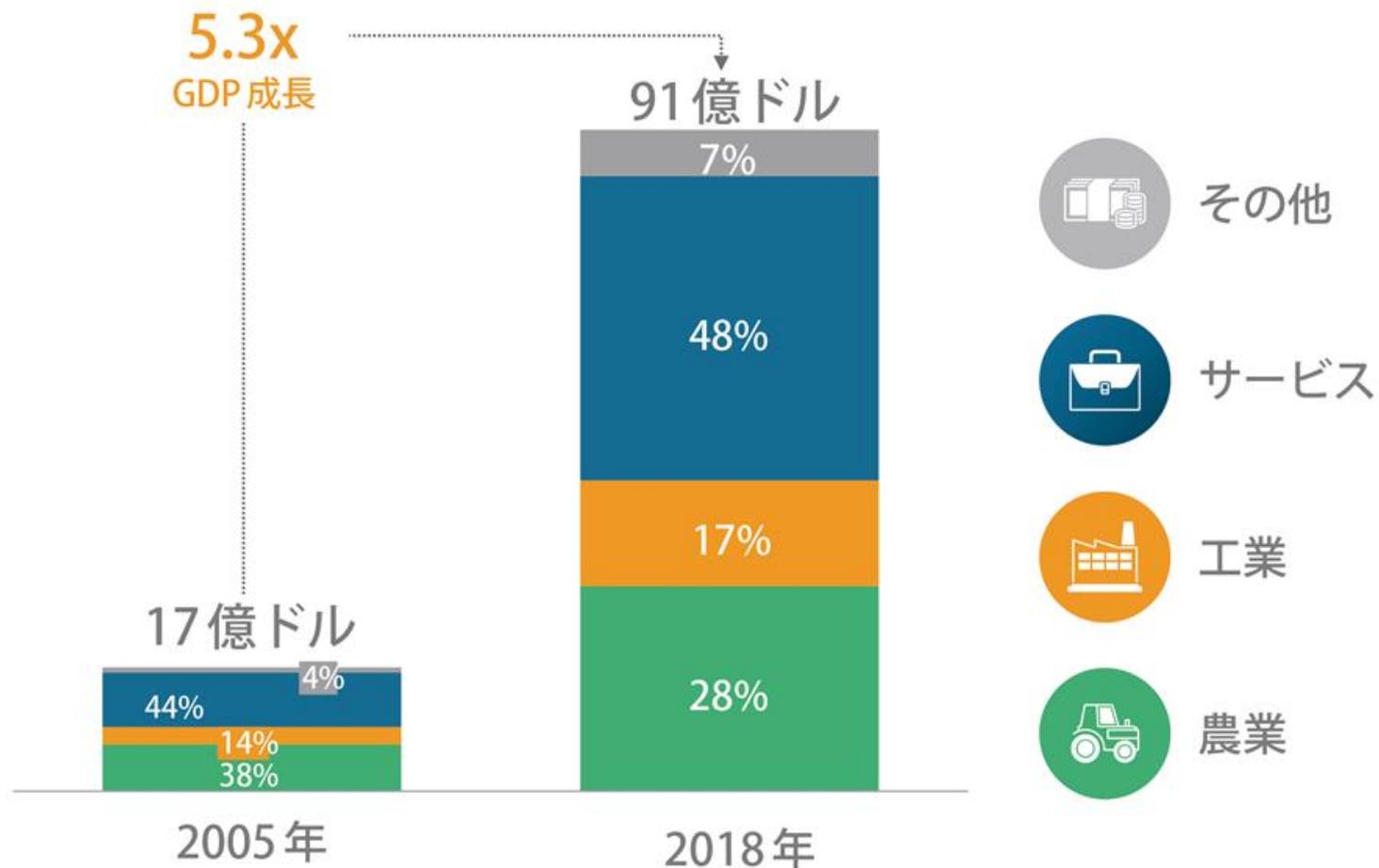
70%

ルワンダの30歳未満の人口



ルワンダは農業型経済からサービス・工業型経済へ 構造的経済転換を進めています。

産業別のルワンダGDPの内訳(%)



その他



サービス



工業



農業



サービス業が全ての
経済生産の半分近く
を占めるように
なっている



ルワンダは
アフリカ諸国と繋がり、世界に開かれた国です

ルワンダはPANAFRICAN統合に尽力し、 周辺地域および世界で積極的に役割を果たしています

地域レベルおよび国際レベルで認められた リーダーシップ



ルワンダのポール・カガメ大統領は
2018年1月からアフリカ連合議長を
務めた。現 EAC 議長

戦略的構想の ソートリーダー兼モデル



平和と繁栄への貢献



ルワンダは、国際平和維持活動において
国連軍および警察に貢献する上位5カ国
の1つです。



ルワンダは、影響力のある
諸機関において重要な任務に
就いています。

AfDB

Francophonie

主要な国際イベントを主催



ルワンダは、強力な自由貿易協定によって 国際市場およびアフリカ市場に参入しています。

地域協定



EAC自由貿易協定
東アフリカ共同体



人口
1億8,500万人



GDP¹
1,680憶ドル



COMESA自由貿易協定
東南部アフリカ市場共同体



人口
4億9,200万人



GDP²
6,820憶ドル

国際協定



「武器以外すべて (EBA)」協定
欧州連合



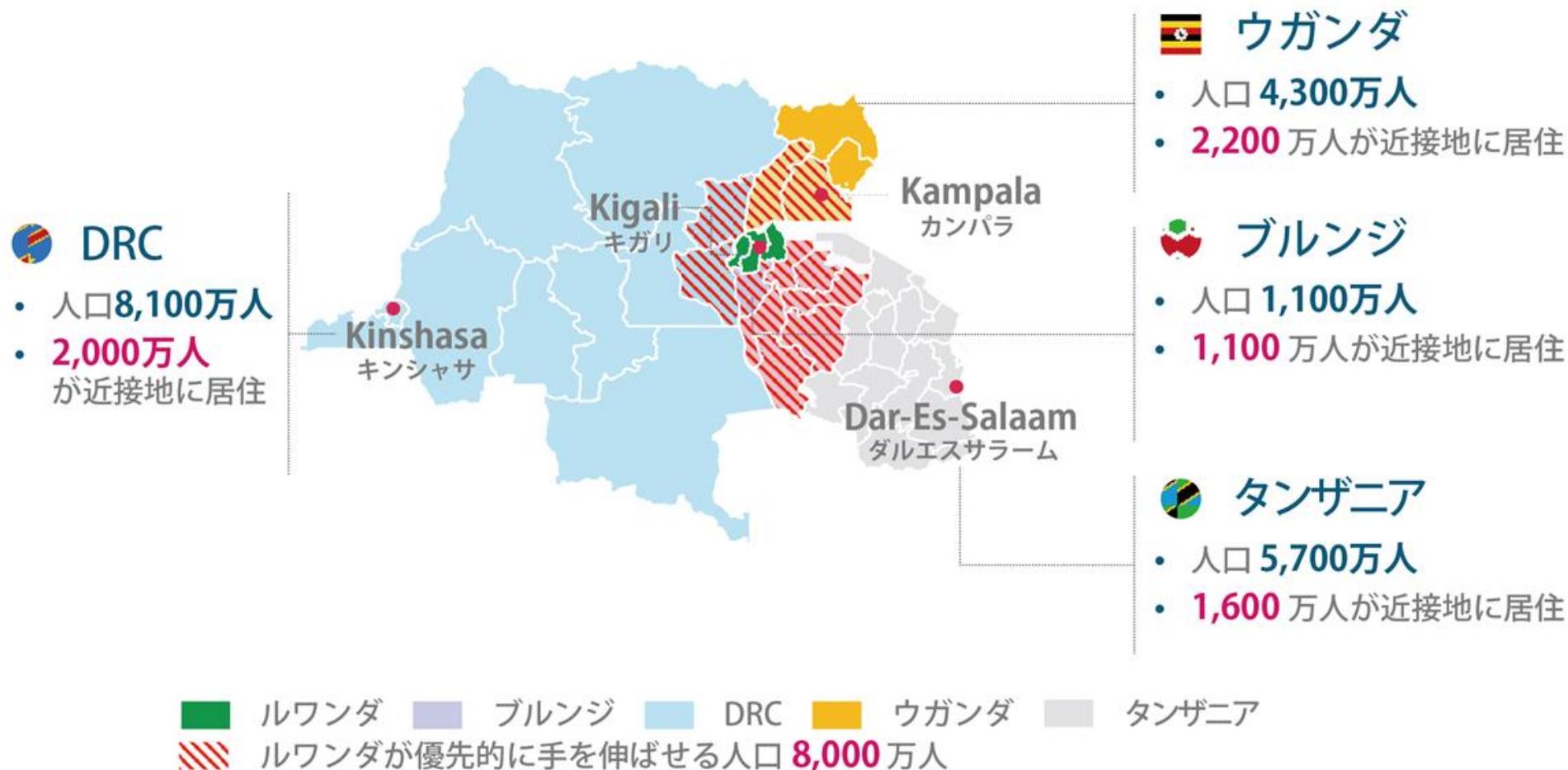
AGOA自由貿易協定
アメリカ合衆国



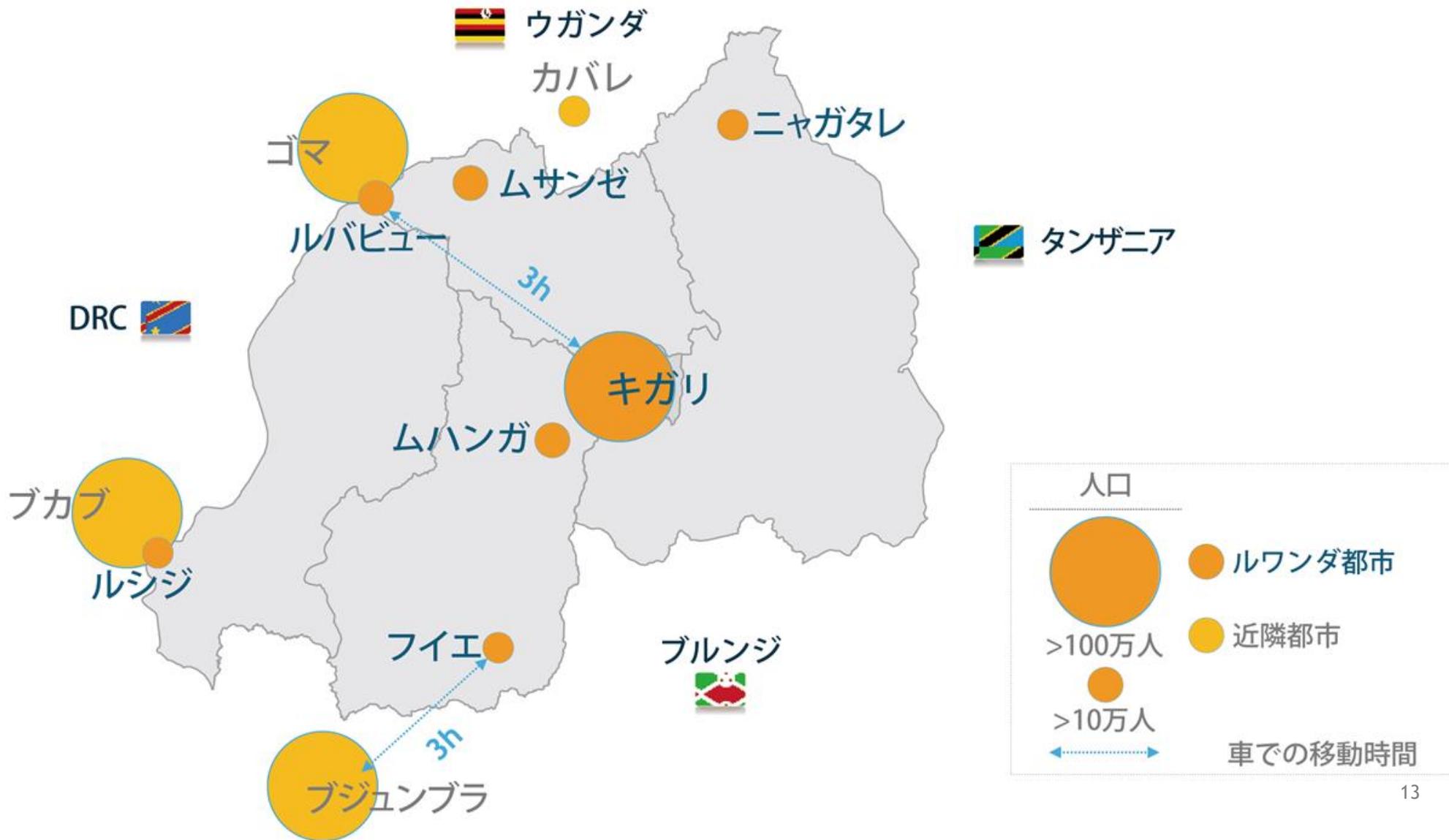
1. 2017年、通貨は米ドル
出典：世界銀行、アフリカ連合

2. 2015年

地域のプラットフォームとして、周辺国の市場にサービスを提供する特別な位置にあります



100万人規模の4つの主要都市へサービスを直接提供します



ルワンダは世界への空のアクセスも拡大しています



世界に開かれたルワンダ

3位 アフリカ諸国でのビザ緩和

3位 世界で最も移民を受け入れている国



ナイロビまで1時間25分
ヨハネスブルグまで3時間50分
ドーハまで6時間40分
ムンバイまで7時間
ロンドンまで10時間5分

ルワンダを
選んだ企業の
一覧

VISA



Radisson

iSON



airtel

Carnegie Mellon University



Marriott

access >>>



kate spade
NEW YORK



ERICSSON





The background of the slide is a dark, almost black, space filled with numerous glowing fiber optic cables. The cables are thin and radiate from various points, creating a starburst or fireworks-like effect. The light from the cables is a warm, golden-brown color, with some brighter spots where the light is more intense. The overall impression is one of dynamic energy and technological advancement.

ルワンダ

革新および技術

革新および技術 主な実情および統計値



ルワンダ政府によるITインフラ整備への強力な投資 – 7,000kmの光ファイバーと95%の4G LTEサービス可能エリアを含む



1年間に高等教育を受ける学生9万人、STEM (科学・技術・工学・数学) 教育を受ける学生2万4000人、ICT分野の卒業生2千人

11%



2006年以降の産業部門の年間成長率 – ルワンダのICT産業部門は、7億ドルから**2025年には50億ドル**に成長する見通し

ルワンダ – 世界有数の**概念**実証地： Zipline社、フォルクスワーゲン社、Babyl社など



Zipline社

世界初の全国
ドローン配送サービス

世界初のドローン規制

1万件 2年間の
営業期間でZipline社
が行った配送数



Volkswagen社

モビリティソリューション
(相乗り・カーシェアリング、
車両電動化、組立…)



Babyl社

人工知能と機械学習を
組み合わせ、医師や
看護師と一緒に
医療相談を行う
デジタルヘルスケア
サービス



EWTP社

2018年10月、
アフリカ発の
AlibabaのElectronic
World Trade Platform
にルワンダが加盟

潜在的な投資機会



キガリ・イノベーション・シティー ●



ルワンダ・イノベーション・ファンド ●

投資規模



小
(<\$10M)



中
(\$10-100M)



大
(>\$100M)

キガリ・イノベーション・シティ (KIC)



● >\$100M



プロジェクトの概要

世界クラスの教育機関、テクノロジー企業、革新支持型の融資、および強力な政府のコミットメントを組み合わせた革新と知識の中心拠点であり、サハラ以南のアフリカへのICTの窓口

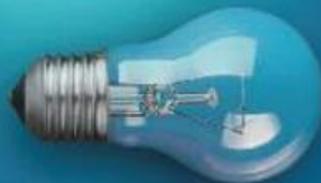


主な特徴

- ✓ 4校の一流大学、2,000人の学生と研究者、50%の国際化
- ✓ 屈指の国際的シンクタンク (Milken Institute、Peres Center for Peaceなど)
- ✓ 国際的企業と堅牢な現地市場を融合させる知識移転
- ✓ 資本と専門知識への迅速なアクセス (ルワンダ・イノベーション・ファンドからの1億ドル、技術の促進要因など)
- ✓ プロジェクト開始日: 2019年

注意: 推計値(参考)

ルワンダ・ イノベーション・ファンド



● \$10-100M



プロジェクトの 概要

ワールドクラスの革新的な起業家の育成と、ルワンダ国内、東アフリカ、およびサハラ以南のアフリカにおけるICT産業部門で技術の利用を可能にすることを目的とした、民間運営の1億ドルの基金



主な特徴

- ☑ 3,000万ドルはルワンダ政府によるアンカー投資、7,000万ドルは外部資本から
- ☑ 資金供給経路、投資先の事業、およびエコシステムの開発を支援する800万ドルの技術援助施設
- ☑ アフリカと世界の両方で優れた実績を有するファンドマネージャーであるAngazaが管理
- ☑ 投資額の範囲：初回は25万～250万ドル、次回以降は最大1,000万ドル
- ☑ 目標リターン25% (影響およびESG指標を含む)

注意：推計値 (参考)



ルワンダ

農業および食の安全

年間輸出収入
の増加

1億
5,000万
ドル



29%

ルワンダの
GDP

雇用創出

30万
人分

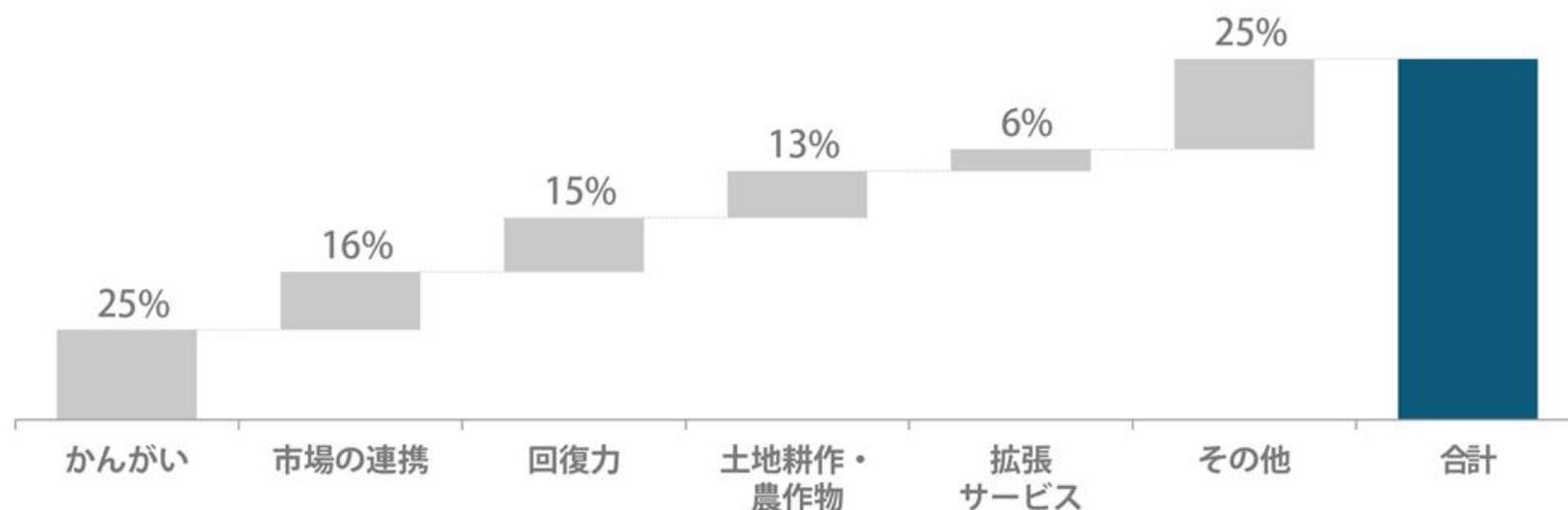
70%

労働力
人口

第4次農業改革戦略計画 (PSTA IV) で、 重要な開発の取り組みへ多額の投資を 行うことにより**農業輸出収入**と**雇用**を促進

約**30億ドル**を投資してルワンダの農業エコシステムを強化

農業投資向けのPSTA IV予算の内訳 (2018~2024年)



出典: PSTA IV (2018~2023年度の農業改革戦略計画)



+1億5,000万ドル

2024年までに
2016~2017年比で
40%増に相当する
年間農業輸出収入の
増加

+30万

今後5年間にわたり
雇用を創出

農業



Selection – Non exhaustive

潜在的な投資機会



ガビロ
農業公園



ガコ畜牛場・
食肉処理場



キガリ
卸売市場



ルワンダ・ファーマーズ・
コーヒー会社



ベラ・フラワー
株式会社



投資規模



小
(<\$10M)



中
(\$10-100M)



大
(>\$100M)

注意:推計値(参考)

ガビロ 農業公園



● >\$100M



プロジェクトの 概要

農業投資家向けのリースを通じて利用可能になる
かんがい設備を完備した営利農場の開発



主な特徴

- ☑ 1万5,600ヘクタールのかんがい地、第1段階は5,600ヘクタール（2020/2021年に完了予定）
- ☑ 土地のリースと水の販売、農業投入財およびサービスから収益を生み出し、200ヘクタール単位で区画をリース
- ☑ 土地開発およびインフラ向けの初期投資は、ルワンダ政府（90%）とネタフィム社（10%）が行う
- ☑ 総開発費の大部分が民間投資に開放されている

注意：推計値（参考）

ガビロの**価値**提案



特別仕様の支援

ガビロ農場がインフラ、不動産管理、およびその他のサービス（種子と肥料の販売、収穫後の取り扱いなど）を提供します。



複数の投資オプション

投資家が自分で選択した分野での農作業を設定します。農産品加工などのさらなる付加価値のための工場を建てる選択肢もあります。



政府の強いコミットメント

2024年の農業目標に向けた戦略的プロジェクト：
かんがい地の倍増、収穫損失の削減、輸出および高価値作物の促進など

…そして、
必要な**投資**



>\$100M

2段階に分けて行う

第1段階（5,600ヘクタール）は
2020/2021年までに完了予定

ガコ畜牛場・ 食肉処理場



● \$10-100M



プロジェクトの 概要

農場から食卓に上がるまでの牛肉関連作業 —
輸出市場向けの高品質な肉を生産



主な特徴

- ✓ 5,300ヘクタール、基本的なインフラはルワンダ政府が提供
- ✓ 要素1: 1時間あたり20頭の処理能力を備える輸出グレードの完全自動化食肉処理場
- ✓ 要素2: 農場整備と飼養場、土地の大部分は13名の国内の共同投資家が準備済み、飼養場の年間処理量は2万頭
- ✓ 全世界レベル、地域レベル、そして国内レベルで強い需要: カタールへの年間4億4,000万ドルの食肉輸出、5億ドル超の未開拓地域市場、毎年68%の輸入増加(2011年以降)
- ✓ 合算内部収益率22% (国際的コンサルタント会社の試算による。詳細な事業計画も入手可能)

注意: 推計値(参考)

キガリ卸売市場



● \$10-100M



プロジェクトの概要

業者と購入者を引き合わせることができる経済特区にある生鮮農産品の取引場



主な特徴

- ✓ 実際の市場を設ける目的で経済特区内に確保された7ヘクタールの土地
- ✓ 24ヘクタールの施設(42の業者が使用するスペース)
- ✓ 生鮮食品15万トン分の合計収容量
- ✓ ビジネスモデル: 場所をレンタルし、格付け・梱包・冷蔵保存・屋内取引場などの付加サービスに対して支払いを行う
- ✓ 再配置・建設(フェーズ1)および拡張(フェーズ2)に必要な投資

注意: 推計値(参考)

ルワンダ・ ファーマーズ・ コーヒー株式会社



<\$10M



プロジェクトの 概要

100%アラビカ・ブルボン種の豆の工場焙煎、グラインド、
および梱包



主な特徴

- ☑ ギコンド (Gikondo) にあるNAEB1の敷地内で2014年
から工場を運営
- ☑ 焙煎した豆は世界、地域、および国内市場向けに
ゴリラコーヒーの名でブランド化
- ☑ 株主: NAEB¹ (75%)、BRD² (25%)
- ☑ 現在までの投資額 – 300万ドル
 - イタリアから取り寄せた最新式の焙煎機
 - ルワンダ国内で確立された顧客基盤 (市場シェア51%)
 - 強力なブランド (フェアトレードを超える)
 - すでに整ったインフラ

1. NAEB – 国家農業輸出振興機構 (National Agricultural Export Development Board)

2. BRD – ルワンダ開発銀行

注意: 推計値 (参考)

ベラ・フラワー 株式会社



● \$10-100M



プロジェクトの 概要

キガリから東へ65kmのギシャリにある高品質のバラの
生産者兼輸出業社



主な特徴

- ☑ フェーズ1：既存の花事業(20ヘクタール)
フェーズ2：拡大中(20ヘクタール)
- ☑ 主な栽培品種：中輪のバラー現在、ルワンダの花の輸出の90%を占める
- ☑ 現在、ルワンダ政府の国有、フェーズ1及び2に合わせて1400万ドルの投資を行う
 - フェーズ1：800万ドル
 - フェーズ2：600万ドル
- ☑ 30ヘクタールの栽培地拡大可能
- ☑ ルワンダ政府は、投資家を募っている(完全取得もしくはリース・モデル)



ルワンダ

観光と不動産

2013年以降の
観光収入の
年間増加率
(最大の外貨
獲得手段)

10%

2017年に
ルワンダの
国立公園を
訪れた観光客数
(1,900万ドル
の収入)

9万
5,000



3万

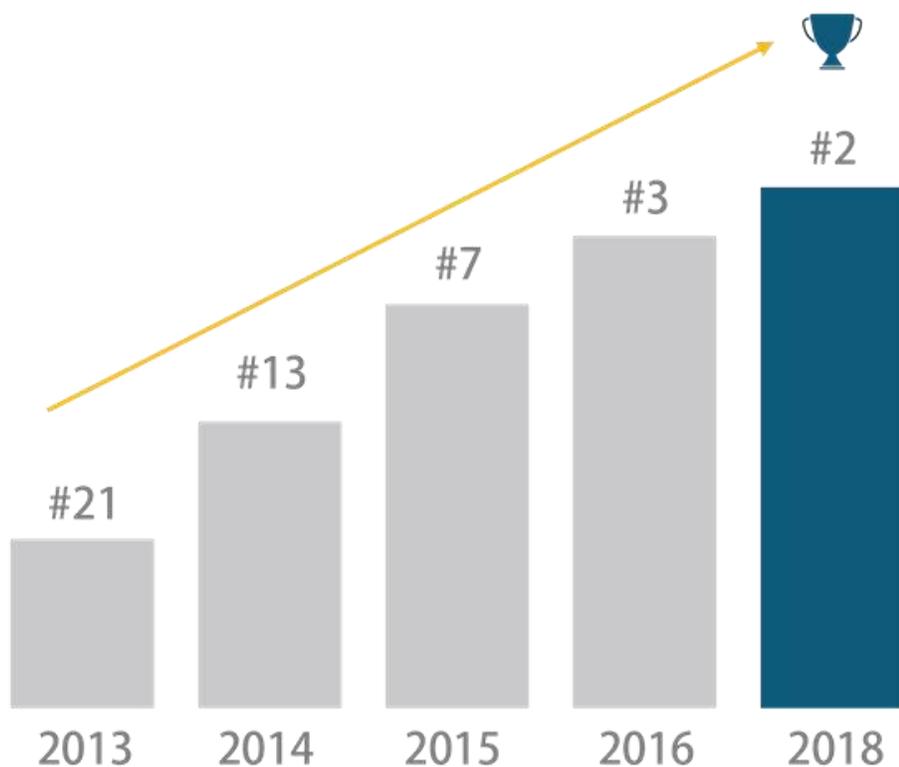
2018年中の
会議等への
出席者数
(5,500万ドルの
直接収入)

170

1週間の
フライト数、
すべての国籍
に対応する
到着時ビザの
取得が可能

ルワンダは一気にアフリカで トップのMICE目的地になりました。

MICEの目的地としてのけん引力を獲得しつつあるルワンダ
ICCAアフリカ支部によるルワンダのランキング(会議数ベース)



出典:国際会議協会 (ICCA) の2016年度報告書

豊富で差別化を図れる**価値提案**により…

イベントの例

…多くの**重要な国際イベント**が開催されました。

 アフリカに関する世界経済フォーラム

 アフリカ農業研究フォーラム
(Forum for Agricultural Research in Africa)

 グローバル・アフリカ投資サミット
(Global Africa Investment Summit)

 モントリオール議定書パートナー会議
(Meeting of the Partners to the Montreal Protocol)

 アフリカ・カーボン・フォーラム
(Africa Carbon Forum)

 アフリカ・ホテル投資フォーラム
(Africa Hotel Investment Forum)

 世界科学アカデミー (World Academy of Sciences)

2017

 アフリカ連合サミット (African Union Summit)

 トランスフォーム・アフリカ・サミット (Transform Africa Summit)

2018

潜在的な投資機会

観光および
高所得者向け不動産



キガリ・ゴルフ・
リゾート



カロンギ・リゾート
& ゴルフコース



エコ・リゾート
温泉



ルバブ地区
ホテル歓楽街



マシュザ・
ラグジュアリー温泉
リゾート



投資規模



小
(<\$10M)



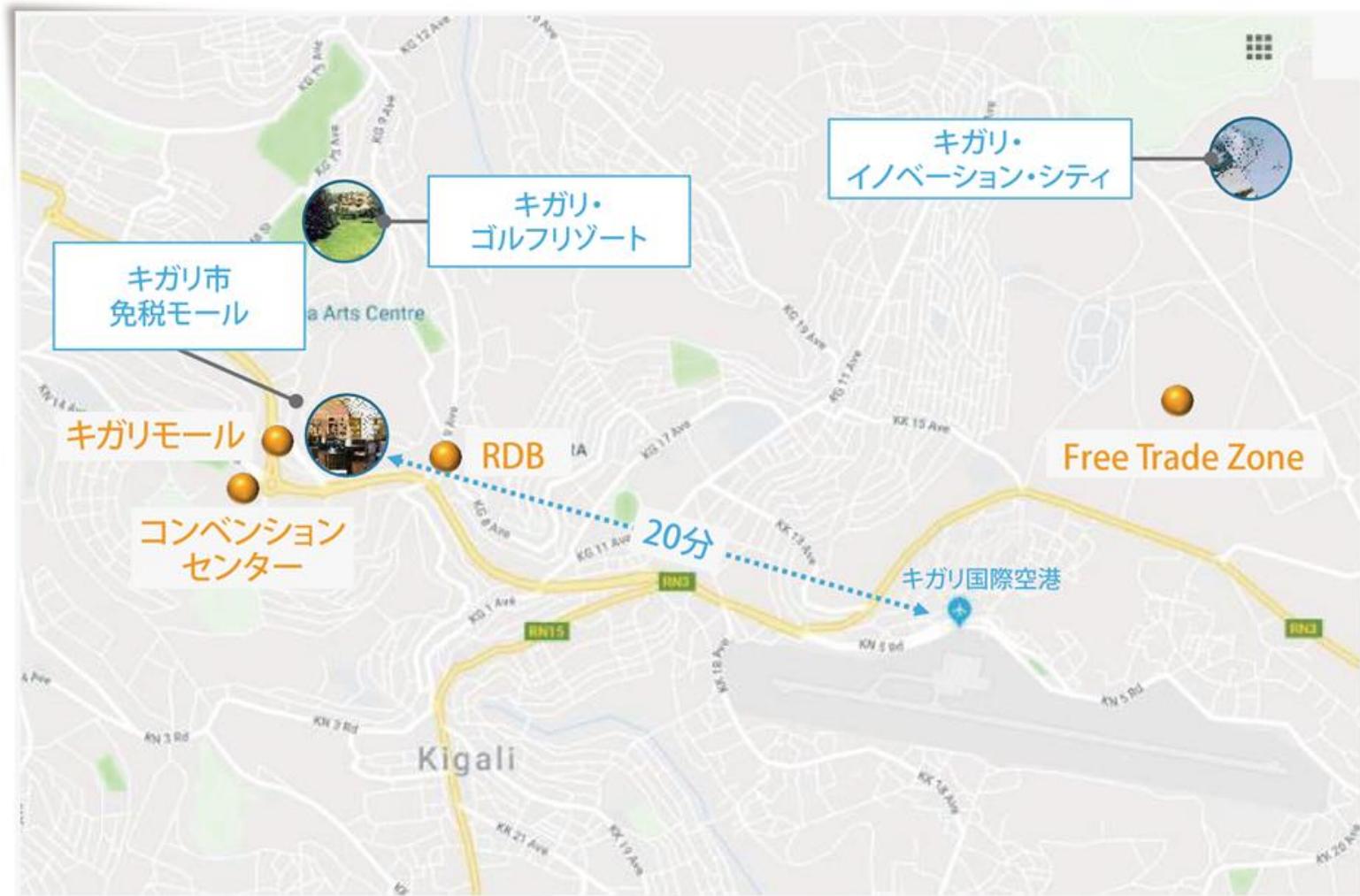
中
(\$10-100M)



大
(>\$100M)

注意：推計値(参考)

キガリの 不動産投資機会 マップ



← 20分 → 走行距離

キガリ・ ゴルフ・リゾート



● \$10-100M



プロジェクトの 概要

キガリの18ホールを備えるゴルフクラブを取り囲む豪華な住宅地およびホテル建設地の開発



主な特徴

- ☑ キガリ・ゴルフ・クラブの周囲に16ヘクタールを確保済み
- ☑ キガリ・ゴルフ・クラブはキガリの中心に位置し、最先端のクラブハウス、専用駐車場、小規模な湖などを備える市内の一等地となる可能性がある
- ☑ 現在はルワンダ社会保障局 (Rwanda Social Security Board) が保有するキガリ・ゴルフ・リゾート向けの予定地があり、この土地を高級リゾートに開発するための共同投資家を求めている

注意: 推計値 (参考)

ルワンダの 温泉リゾート地 投資機会マップ



注意：推計値(参考)

カロンギ湖畔・ ゴルフリゾート



● \$10-100M



プロジェクトの 概要

キブ湖畔のデラックスリゾート地およびゴルフコースの開発



主な特徴

- ☑ 60～100室を備えるデラックスリゾート開発用に3.7ヘクタールを利用可能
- ☑ ゴルフコースおよびリゾート(選手権レベルに設計、ルワンダでトップのコースの評価)の開発用に200ヘクタールを確保
- ☑ カロンギのリゾートおよびゴルフコースは、キブベルト地帯での高級観光(ゴリラ・トラッキング、ウォータースポーツ、新たに開発される227キロメートルの長さのコンゴ・ナイル・トレイルに沿ったハイキングおよびサイクリングツアーなど)用のサービスを拡大予定

注意:推計値(参考)

エコ・リゾート 温泉



● \$10-100M



プロジェクトの 概要

富裕層の外国人観光客向けスパとウェルネス施設での
贅沢な島スタイルの体験



主な特徴

- ☑ 12.5ヘクタールの手つかずの半島を観光・レジャー開発
地区に指定し、温泉リゾート地とする
- ☑ ヴォルカノ国立公園のゴリラトレッキングから1時間の
距離にあり、コンゴ国境から2キロにあるルバブは
理想的な場所
- ☑ ルバブを通過する人に向けた総合温泉施設

注意:推計値(参考)

ルバブ地区 ホテル歓楽街



● \$10-100M



プロジェクトの 概要

キブ湖畔のレジャーとエンターテインメントの複合開発



主な特徴

- ✓ 1.2ヘクタールの土地は、宿泊施設、公共スペース、小売店、スパ、カジノの開発に利用可能
- ✓ 宴会や会議のためのイベント施設の建設
- ✓ ルバブ観光の主要地域である湖畔沿いに位置しているため、町に入るとき迷わずにアクセスできる
- ✓ 近隣のコンゴ(200万人が頻繁に国境を超える)からのゴリラトレッキングを目指してくる多数の観光客があり、ルワンダMICEの地理的普及戦略の恩恵を受ける

注意:推計値(参考)

マシューザ 豪華温泉リゾート



<\$10M



プロジェクトの 概要

静かで、贅沢な寛ぎと癒しのリゾート地、マシューザ温泉の開発



主な特徴

- ☑ 20～30室の小規模リゾートホテルを4つの開発に必要な2ヘクタールが利用可能
- ☑ 典型的なリゾート施設であるスパ&ウェルネス、ジム、スポーツ活動施設、レストランを備える
- ☑ カメンベ空港に近いルシジ地区、コンゴ、ブルンジとの国境検問所(ニュウンゲ国立公園から車で30分)にあり、交通の便が良い

注意:推計値(参考)



ルワンダ エネルギーとインフラ整備

1,700kmを超える
舗装済み国道網

1,700

3倍

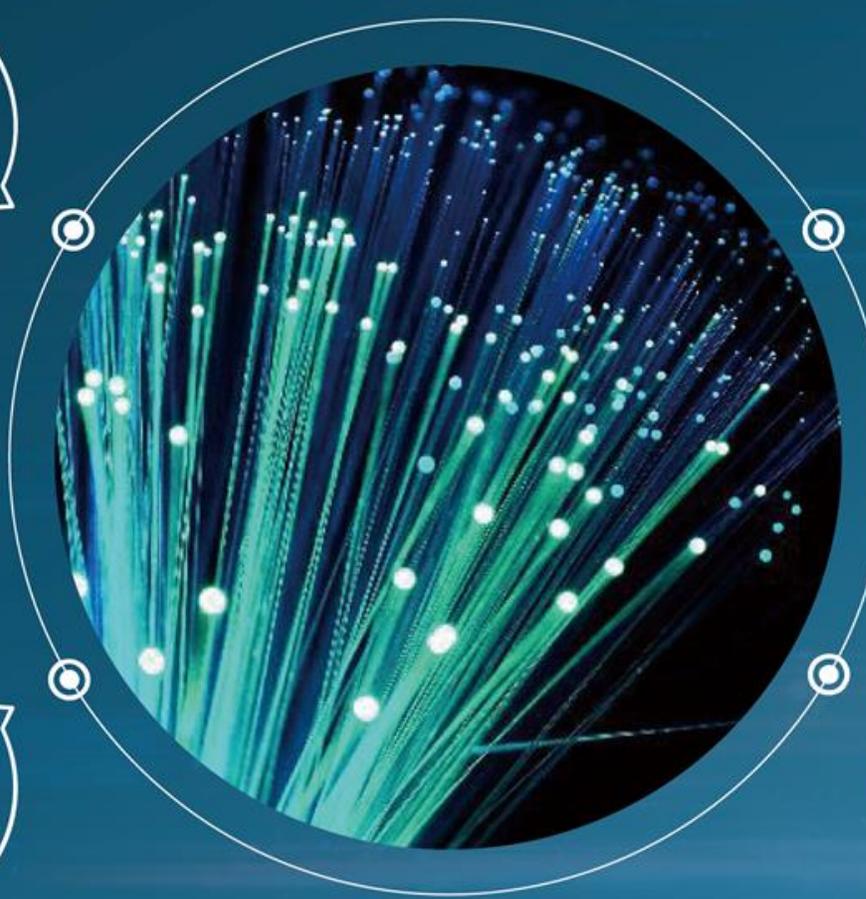
2010年以降の
発電能力の増大
(72MWから
218MWへ)、
52%が再生可能
エネルギー

都市化の拡大が
予測される
(2014年の17%から、
2024年には35%に
到達するとの試算)

35%

6

2024年までに
6カ国がルワンダの
グリッドと接続予定
(コンゴ民主共和国、ウ
ガンダ、タンザニア、
ケニア、ブルンジ、
エチオピア)



潜在的な投資機会



低・中価格住宅基金 (Affordable housing fund)



オフグリッドの電力対策



エネルギーおよび インフラ整備



注意: 推計値(参考)

低・中価格 住宅基金



>\$100M



プロジェクトの 概要

低・中所得層世帯向けの賃貸用および販売用の低・中価格住宅プロジェクト



主な特徴

- ☑ 既存のシード資金は一部流通
- ☑ 低・中価格住宅用基金を回転させるために、住宅ローン借り換え会社の設立を予定
- ☑ 都市化の拡大(2017年の17%に対して2024年には35%の試算)により、年間3万軒の低・中価格住宅が必要(現時点では年間3,000軒)
- ☑ 政府が土地を無償提供し、65ヘクタールがすでに利用可能、さらに97ヘクタールを確保済み
- ☑ 政府が開発用に基本インフラを提供し、開発中にも提供

注意:推計値(参考)

オフグリッドの 電力対策



● >\$100M



プロジェクトの 概要

中心送電網が届かない地域におけるマイクログリッドやスマート水素ステーション(SHS)などのオフグリッド(送電網から独立した)の電力対策



主な特徴

- ☑ 政府は2024年までに全国で電力を利用可能にすると公約しており、2018年8月現在の普及率は送電網外が11.5%で送電網が35%、2024年の目標は送電網外が48%で送電網が52%
- ☑ 47万の低所得世帯向けのSHSの見込まれる電力普及率の増加は14%
- ☑ 2,000カ所の村で33万世帯に電力を供給する10~200kWのミニグリッドの費用は推定1億1,400万ドル、見込まれる電力普及率の増加は10%

注意:推計値(参考)



ルワンダ

採鉱

2010年以降の
鉍物輸出の
年間増加率
2018年は
3億4,700万ドル

27%

鉍物輸出額の
増加目標は
2020年までに
8億ドル、
2024年までに
15億ドル

15億



第1位

タンタルの
最大産出国であり、
年間1,400トンを輸出
(世界の輸出市場の
50%)



資源情報はすぐに
入手可能：21のPTA、
全国の空中物理探査
および地理化学情報

潜在的な投資機会



スズ、
タンゲステン、
タンタル採鉱



宝石カッティング
および研磨



リチウム採鉱



タンタル加工



注意: 推計値(参考)

採鉱

スズ、タンタル、 タンゲステン採鉱



>\$100M



プロジェクトの 概要

3Tの調査拡大および鉱山開発



主な特徴

- ☑ KulutiおよびBugaruraの採掘場で3T(コルタン、スズ石、およびタンゲステン)を採鉱 - 65%超が酸化スズ(SnO_2)、37%が五酸化タンタル(Ta_2O_5)
- ☑ ガツイボ(Gatsibo)郡に1万6,000ヘクタールの鉱床
- ☑ 採鉱の経緯: 地理情報および鉱業生産を入手可能

注意: 推計値(参考)

リチウム 採鉱



● \$10-100M



プロジェクトの概要

調査の拡大およびリチウム採掘作業の確立



主な特徴

- ☑ ンゴロレロ (Ngororero) 郡に酸化リチウム (Li₂O) 濃度 9.04% (ラボ分析) の5,500ヘクタールの鉱床
- ☑ 30km²のペグマタイト埋蔵地
- ☑ 電気自動車革命に伴い予測される世界的な需要の大幅増加
- ☑ 調査の拡大が必要

注意: 推計値 (参考)

宝石カッティング および研磨



● \$10-100M



プロジェクトの 概要

地域で採掘される宝石のカッティングおよび研磨の拠点
の確立



主な特徴

- ✓ 宝石カッティングおよび研磨センター
- ✓ ルワンダで採掘される宝石：サファイア、アメジスト、トルマリン、ルビー、トパーズ、アクアマリン、コランダム、および水晶
- ✓ 34トン：原石状態の宝石の年間産出・輸出量
- ✓ ルワンダ国内で鉱物加工クラスターを形成
ー タンタル精製プラントおよびスズ精錬所の導入が進められている

注意：推計値(参考)

タンタル加工



● \$10-100M



プロジェクトの概要

タンタル精製所の設立およびニオブ／タンタル分離の確立



主な特徴

- ☑ ルワンダはタンタルの最大産出国であり、1,400トンの年間産出量は世界シェアの50%を占める
- ☑ アフリカにはタンタル精製所がない
- ☑ ルワンダ国内で鉱物加工クラスターを形成 – タンタル精製プラントおよびスズ精錬所の導入が進められている
- ☑ 現地での鉱物加工を対象とした優遇税制

注意: 推計値(参考)

Get started today



詳細については、ルワンダ開発局にお問い合わせ下さい。

RWANDA DEVELOPMENT BOARD (ROB)
ルワンダ開発局

KN 5 Rd, KG 9 Ave

P.O. Box 6239, Kigali, Rwanda

Tel (Local): 1415

Tel (International): +250 727775170

Email: info@rdb.rw

投資関連の質問: ipd@rdb.rw

オンライン事業登録:

<http://org.rdb.rw/busregonline>

注意: 推計値(参考)



THANK YOU

www.rdb.rw

